

## 【水前寺地区】

- ・大名庭園である水前寺成趣園と連携し、**歴史・文化**を学ぶ空間としています。
- ・**江津湖との一体性や連続性**を高めて、多くの人に江津湖にも訪れていただけるような空間としています。

## 【出水地区】

- ・きれいな水や豊かなみどりに囲まれ、ホタルや野鳥などの**自然環境**を感じる空間としています。
- ・子どもの遊び場（ちびっこプール、ゾウさんプール）や自然を楽しむ散策ルートの整備とともに、県立図書館と市総合体育館と連携した**歴史文化と健康づくり**の発信拠点としています。

## 【上江津地区】

- ・江津湖を象徴するエリアとして、これからも昔ながらの情緒豊かな**風景美と環境**を感じる空間としています。
- ・江津湖が誇る豊かな自然環境と**新たな魅力**の発信を通じ、休日、家族連れがいつまでも訪れるような空間をつくっていきます。

## 【下江津地区】

- ・夏目漱石がボート部長として指揮をとった豊富な**湧水**や四季折々の**植物**、この地に生息する**希少動物**を感じる空間としています。
- ・**動植物園と江津湖の一体性**を高めて、魅力あふれる空間をつくっていきます。

## 【庄口地区】

- ・子どもからお年寄りまで様々な**運動**を楽しめる空間としています。
- ・江津湖の**湧水群**の一つでもあり、きれいで豊かな水の流れを活かしたプロムナード空間をつくっていきます。

## 【広木地区】

- ・子どもからお年寄りまで幅広い世代が、自然体験・体感型プログラム等、様々な**アクティビティ**を楽しめる空間としています。
- ・**自然と人との共存・共生**の象徴としての多様な環境づくりを進めていきます。





# 利活用・保全の方針と主要事業イメージ（方向性）【水前寺地区】

## 【水前寺地区】

- ・大名庭園である水前寺成趣園と連携し、歴史・文化を学ぶ空間としていきます。
- ・江津湖との一体性や連続性を高めて、多くの人に江津湖にも訪れていただけるような空間としていきます。

## 各地区の利活用・保全の方針の設定

## 環境保全（湧水）

## 環境保全 エリアの設定

## 主要事業（イメージ）の設定

## 【水・散策】 基本方針①⑤⑦

### 景観整備（新規）

- ・湧水の見える化
- ・散策して楽しめるスポットとして整備

【目標期】 Stage 2

【実施者】 熊本市  
※地域団体と連携



（現状）

水前寺公園

水前寺公園

市体育館前

## 主な意見

- ・出水地区との回遊性、連続性がない  
→サインや照明灯で連続性を持たせる  
→漱石の道としてつなげる
- ・サインはあるが分かりにくい
- ・藻器堀川の護岸や道路が汚い

## 【観光】 基本方針⑤⑦

### 国際観光重点地域(仮称)（新規）

- ・案内サインの多言語化
- ・トイレの洋式化、キャッシュレス化
- ・体験型コンテンツの充実

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、企業

## 利活用エリア

## 【連続性・回遊性】 基本方針③⑤⑥

### 地区の一体化（新規） （水前寺地区～出水地区）

- ・サイン整備による一体化
- ・照明灯による演出

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、企業



（成趣園サイン）



（照明灯イメージ）



## 【出水地区】

- ・きれいな水や豊かなみどりに囲まれ、ホタルや野鳥などの自然環境を感じる空間としていきます。
- ・子どもの遊び場（ちびっこプール、ゾウさんプール）や自然を楽しむ散策ルートとの整備とともに、県立図書館と市総合体育館と連携した歴史文化と健康づくりの発信拠点としていきます。

## ガイドツアーの実施（継続）③④⑦

- ・文学碑、庭園を活用したルート設定
- ・散策マップ作成、ガイドツアーの実施

【目標期】 Stage 1

【実施者】 県立図書館、関連団体、企業

## 【遊び場】 基本方針⑤⑦

### ちびっこプールの再整備（新規）

- ・更衣室の整備、トイレの改修
- ・子どもたちの遊び場確保

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市



## 【歴史文化】 基本方針③⑤

### 旧砂取細川邸庭園の保存活用（新規）

- ・市指定文化財への指定
- ・文化財価値の広報、保存、活用

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市



## 主な意見

- ・句碑や庭園など点はたくさんあるが、線としてつながっていない
- ・ちびっこプールの施設を整備してほしい
- ・図書館や体育館との連携
- ・砂取橋から上江津までボート回遊できるといい
- ・庭園周辺の景観を統一したほうがいい
- ・散策路マップがあるといい（図書館作成のマップの活用）
- ・ホテルが息息する環境や鳥が飛来してくる環境を守るべき

## 環境保全（湧水、渡り鳥、ホタル）

## 【健康】 基本方針④⑤

### 公園を核とした健康づくり（新規）

- ・体育館と連携したプログラム
- ・健康器具の導入
- ・利用に応じた健康ポイントの付与

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、市総合体育館  
関連団体、企業



（ヨガ）



（健康器具）



# 利活用・保全の方針と主要事業イメージ（方向性）【上江津地区】

## 【上江津地区】

- ・江津湖を象徴するエリアとして、これからも昔ながらの情緒豊かな風景美と環境を感じる空間としていきます。
- ・江津湖が誇る豊かな自然環境と新たな魅力の発信を通じ、休日、家族連れがいつまでも訪れるような空間をつくっていきます。

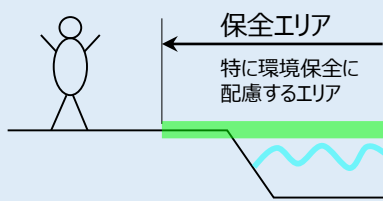
## 外来生物の駆除（継続）②⑦

- ・ターゲットを絞った駆除
- ・各種団体と連携した継続的な活動  
※水前寺江津湖公園全域

【目標期】 Stage 2

【実施者】 熊本市  
ボランティア、関連団体

## 保全エリアのイメージ



## 環境保全（ヨシ原、在来生物）

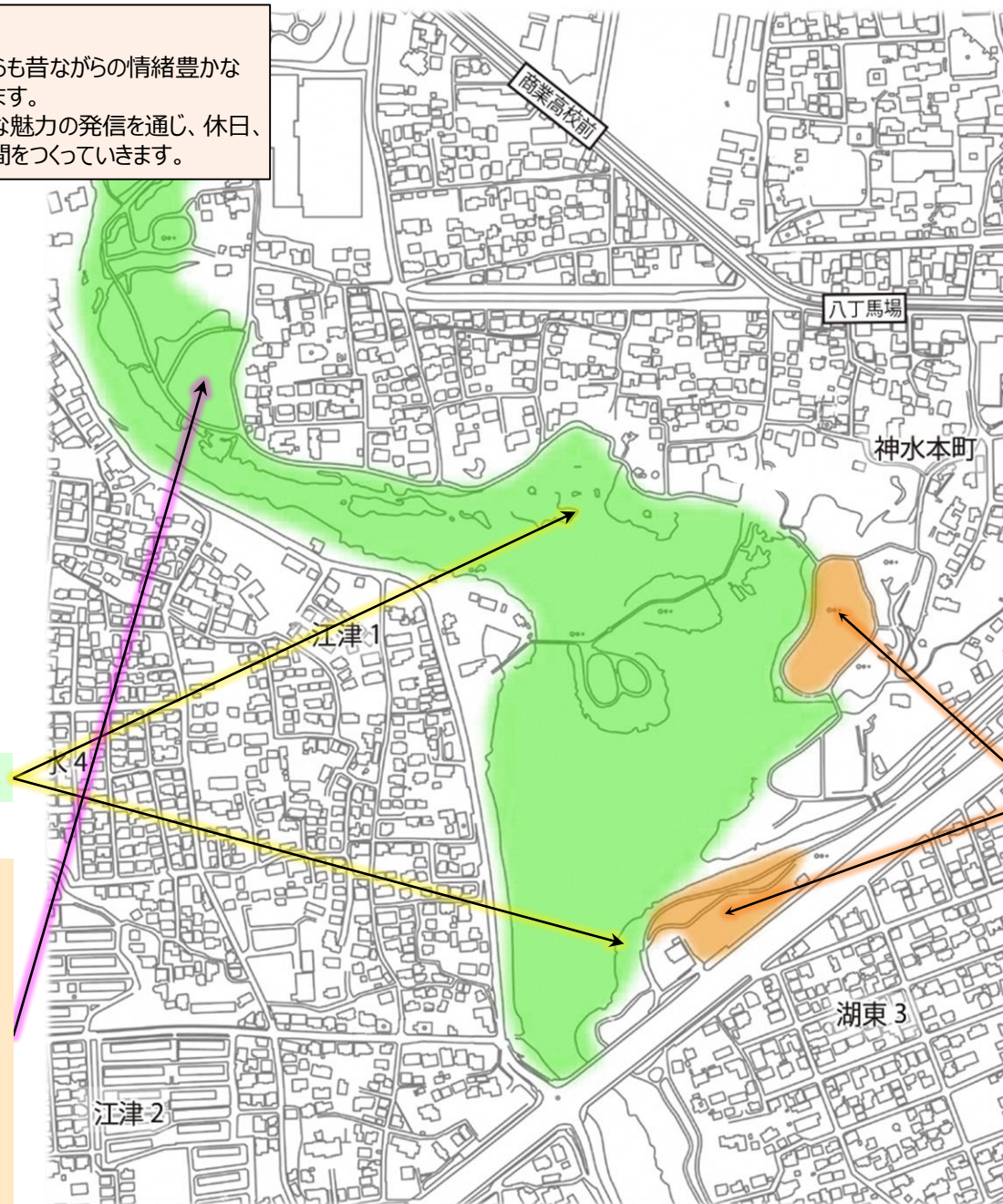
【遊び場】 基本方針⑤⑦

## ゾウさんプールの再整備（新規）

- ・ボランティアによる清掃
- ・かつての賑わいを取り戻す

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、ボランティア



## 主な意見

- ・ゾウさんプールをきれいにすべき
- ・きれいな湧水や希少生物のアピール
- ・対岸に渡る沈下橋があるといい
- ・マイクロプラスチックなどのゴミ問題をどうにかすべき (ex. ゴミ拾いイベント)
- ・舟をつかった環境学習や水中での生きものの観察、魚釣り大会があるといい
- ・健康づくりにつながる整備をしてほしい (ex. 健康器具の設置)

【学び・子ども】 基本方針②④⑦

## 環境学習の実施（継続）

- ・学校教育による学習支援
- ・博物館の学芸員による支援・助言等
- ・生物多様性の調査・研究

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市

イベントガイドラインにて設定  
(保全、学習、発信、健康、etc.)

## 利活用 エリア



【農業】 基本方針①④⑦

## 森と水の都の基盤づくり（新規）

- ・公園活用イベントでの森林環境教育
- ・地元農産物の販売

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、企業



# 利活用・保全の方針と主要事業イメージ（方向性）【下江津地区】

## 【下江津地区】

- ・夏目漱石がボート部長として指揮をとった、豊富な湧水や四季折々の植物、この地に生息する希少動物を感じる空間としていきます。
- ・動植物園と江津湖の一体性を高めて、魅力あふれる空間をつくっていきます。

## 情報発信の場づくり（新規）②④

- ・江津湖の情報を集積発信する場（ビジターセンター）
- ・江津湖の魅力の発信

【目標期】 Stage 2

【実施者】 関連団体、熊本市

## 環境保全（生きものの棲み処）

## 自然環境の保全（継続）②④⑦

- ・自然が多く残る竜ヶ鼻の保全
- ・自然環境や生きものの棲み処確保
- ・ヨシの再生

【目標期】 Stage 2

【実施者】 関連団体、熊本市

## 主な意見

- ・江津湖と動植物園のつながりを持たせるべき  
→生垣等を撤去してオープンスペース化  
→展望できて休憩できるデッキの設置
- ・南門付近に遊覧船乗り場の設置
- ・舟に乗りながら水面の生きもの観察
- ・中ノ島の整備、トイレの改修
- ・自然に関する情報発信拠点がほしい
- ・ヨシ群一帯を保全してほしい

## 環境保全（竜ヶ鼻）

## 【動植物園】 基本方針⑤⑥

## 動植物園との一体化（新規）

- ・動植物園との連携強化

【目標期】 Stage 1

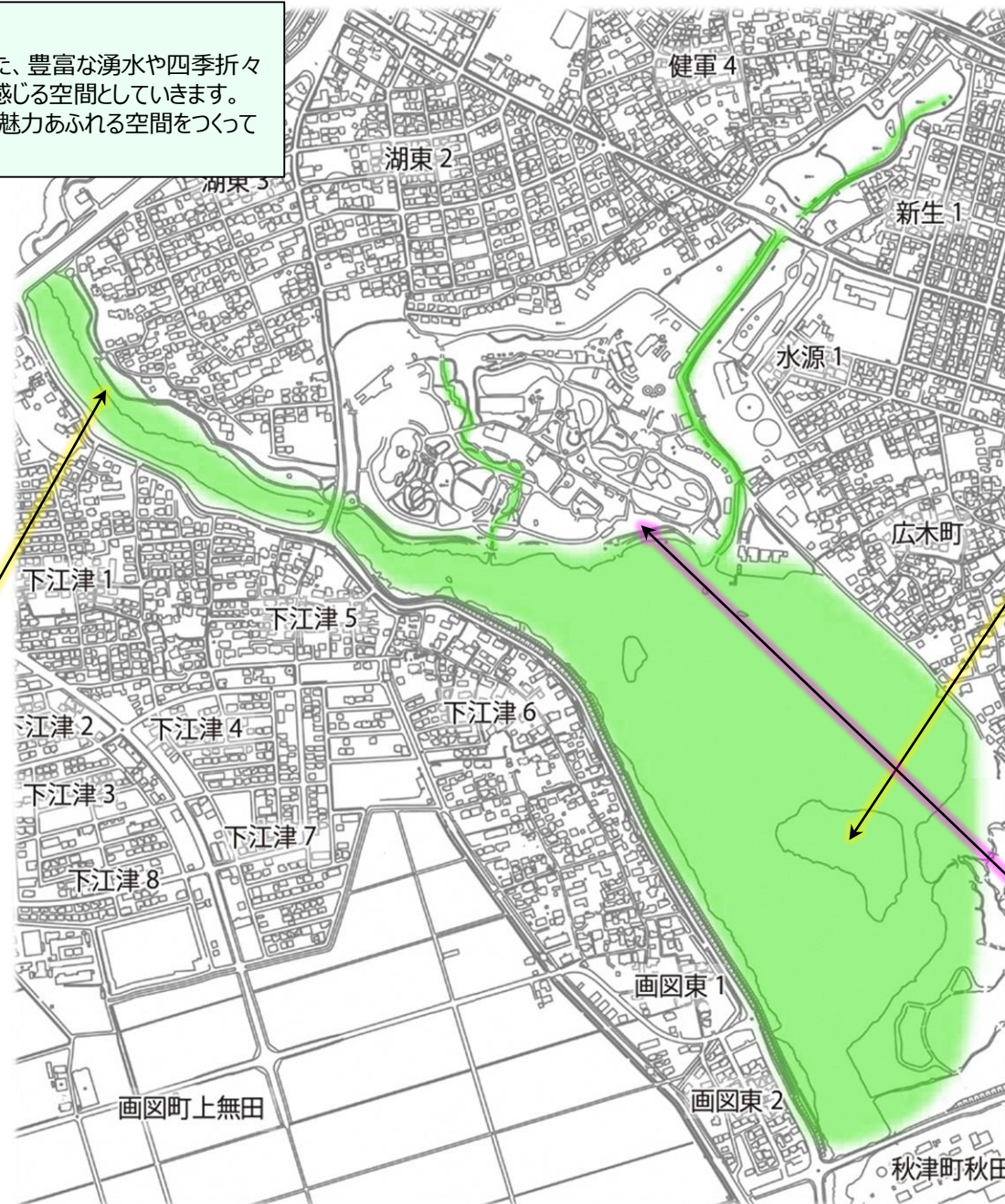
【実施者】 熊本市、企業



（動植物園との境）



（展望スポット）





## 【庄口地区】

- 子どもからお年寄りまで様々な運動を楽しめる空間としていきます。
- 江津湖の湧水群の一つでもあり、きれいで豊かな水の流れを活かしたプロムナード空間をつくっていきます。

## 地下水の保全・PR（継続）①⑥

- 熊本の湧水のシンボル
- 地下水の保全とPR
- 湧水量、水質の調査（湧水、河川）  
※水前寺江津湖公園全域

【目標期】 Stage 2

【実施者】 熊本市、関連団体



## 主な意見

- 電停と動植物園をつなぐ移動手段がほしい（ex.自動運転車）
- 距離や時間を感じさせない仕掛けがあるといい
- サインが必要
- 熊本の湧水のシンボルだが、雑に扱われているのでもっとPRすべき

## 環境保全（地下水）

## 【水・散策】基本方針①⑤⑥

## 景観整備（新規）

- 歩いて楽しめる、時間を感じさせない空間
- 熊本の地下水をPR

【目標期】 Stage 2

【実施者】 熊本市



## 【広木地区】

- ・子どもからお年寄りまで幅広い世代が、自然体験・体感型プログラム等、様々なアクティビティを楽しめる空間としていきます。
- ・自然と人との共存・共生の象徴としての多様な環境づくりを進めていきます。

## ヨシ群の保全（継続）②④⑦

- ・自然環境や生きものが多く残るエリア
- ・保全ゾーンと利活用ゾーンの明確化

【目標期】 Stage 2

【実施者】 関連団体

## 【公園活用】 基本方針④⑤⑦

### イベントガイドライン（新規）

- ・イベントによる新たな魅力発信
- ・江津湖へ興味を持つきっかけづくり

【目標期】 Stage 1

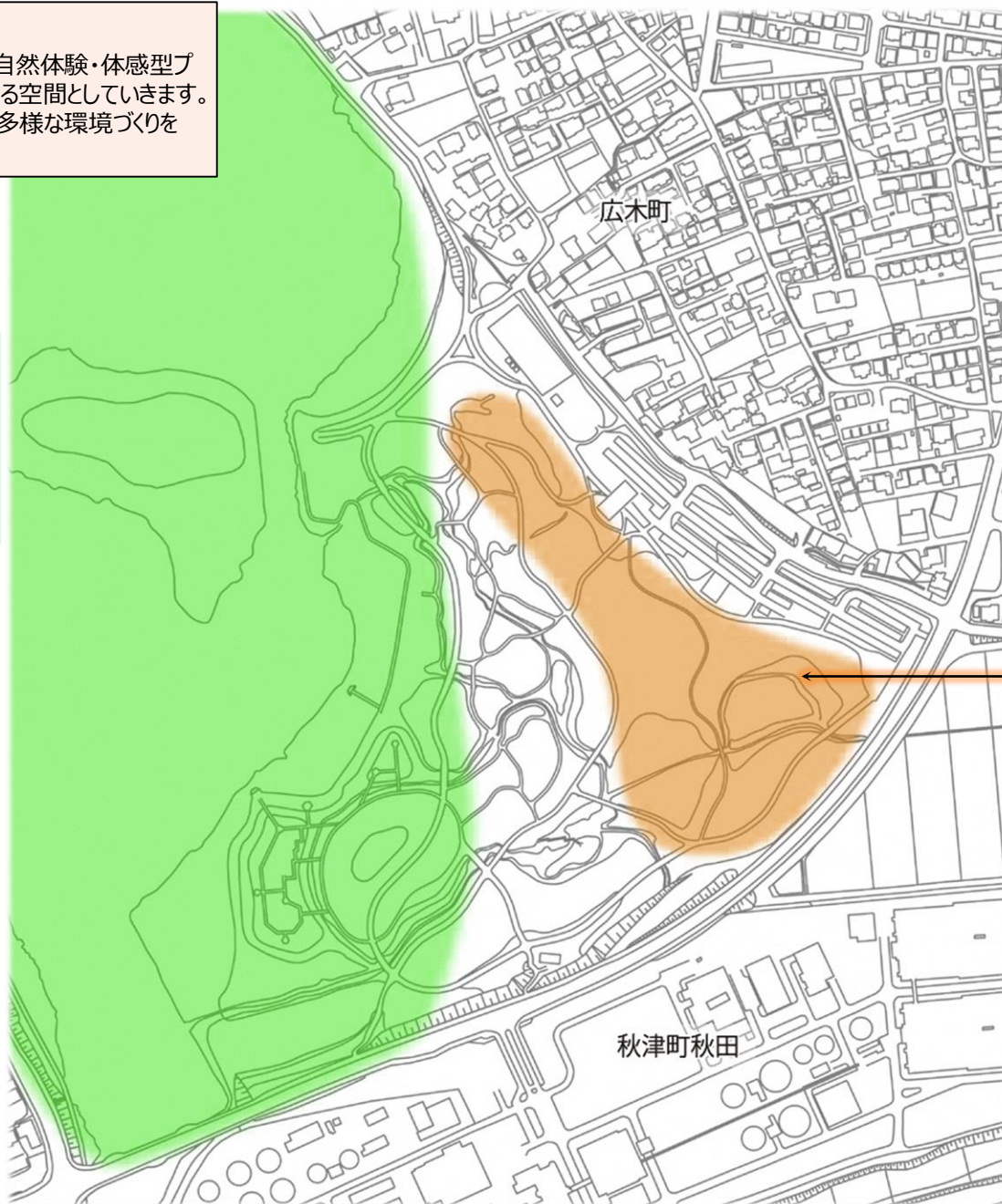
【実施者】 熊本市、企業



（江津湖Living）



（江津湖防災キャンプ）



## 主な意見

- ・江津湖を知るきっかけとなるイベントがあるといい
- ・舟で湖面を周遊できるとおもしろい
- ・休憩できるカフェがほしい
- ・土日は駐車場が不足している
- ・健康商店街とのつながりがあるといい
- ・自然が多く残っているヨシ群一帯や竜ヶ鼻を保全すべき

## 自然観察会の実施（継続）②④⑦

- ・江津湖の自然環境を知るきっかけ
- ・環境保全活動へのつながり

【目標期】 Stage 1

【実施者】 関連団体、企業

## 利活用エリア

## 【魅力】 基本方針④⑤⑦

### 新たな遊び場づくり（新規）

- ・バーベキュー、グランピング、スラックライン等の実施

【目標期】 Stage 1

【実施者】 熊本市、企業



（バーベキュー）



（グランピング）